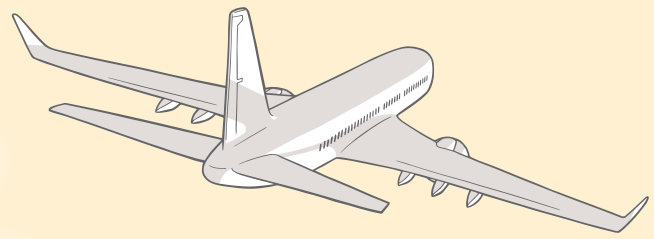
讲述旅华故事 感受中国魅力

The Duan Press 倚
おかげさまで25周年
since1996



第4回 忘れられない 中国滞在エピソード

原稿募集

思わず誰かに教えたくなるような現地でのとっておきのエピソード、学びと感動のストーリー、国境を超えた心のふれあい、驚くべき体験や新たな発見、心震わせる感動の物語、中国の奥深い魅力、不幸な歴史の記憶への共感など貴重な記録の数々など、中国滞在経験者以外あまり知られていない、日本人が見たありのままの中国の姿、真実の体験記録をお寄せください。

応募資格 留学・駐在経験者、旅行者など、実際に中国に行ったことのある全ての日本人

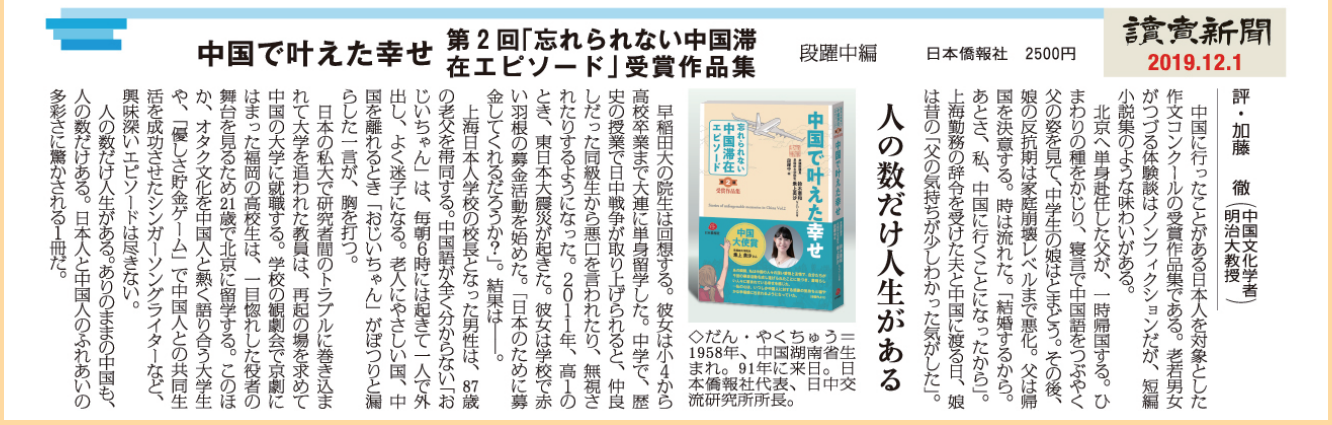
- 本文1900～2000字以内
- 入選作品は書籍として刊行
- 最優秀賞・中国大使賞1名　副賞賞金10万円（1等賞4名・2等賞10名・3等賞25名）
- 表彰式ならびに出版記念会を開催（11月中国大使館予定）

受付期間 2021年5/10(月)―5/20(木)必着

入選作は書籍に収録・刊行!!

中国大使館にて表彰式開催!!

日中両国のメディアでご紹介いただきました!!



讀賣新聞 2019.12.1

中国で叶えた幸せ　第2回「忘れられない中国滞在エピソード」受賞作品集　段躍中編　日本僑報社　2500円

評・加藤　徹（明治大教授・中国文化学者）

中国に行ったことがある日本人を対象とした作文コンクールの受賞作品集である。老若男女がつづる体験談はノンフィクションだが、短編小説集のような味わいがある。

北京へ単身赴任した父が、一時帰国する。ひまわりの種をかじり、寝言で中国語をつぶやく父の姿を見て、中学生の娘はとまどう。その後、娘の反抗期は家庭崩壊レベルまで悪化。父は帰国を決意する。時は流れた。「結婚するから。あとさ、私、中国に行くことになったから」。上海勤務の辞令を受けた夫と中国に渡る日、娘は昔の「父の気持ちが少しわかった気がした」。

人の数だけ人生がある

早稲田大の院生は回想する。彼女は小4から高校卒業まで大連に単身留学した。中学で、歴史の授業で日中戦争が取り上げられると、仲良しだった同級生から悪口を言われたり、無視されたりするようになった。2011年、高1のとき、東日本大震災が起きた。彼女は学校で赤い羽根の募金活動を始めた。「日本のために募金してくれるだろうか？」。結果は――。

上海日本人学校の校長となった男性は、87歳の老父を帯同する。中国語が全く分からない「おじいちゃん」は、毎朝6時には起きて一人で外出し、よく迷子になる。老人にやさしい国、中国を離れるとき「おじいちゃん」がぽつりと漏らした一言が、胸を打つ。

日本の私大で研究者間のトラブルに巻き込まれて大学を追われた教員は、再起の場を求めて中国の大学に就職する。学校の視察会で京劇にはまった福岡の高校生は、一目惚れした役者の舞台を見るため21歳で北京に留学する。このほか、オタク文化を中国人と熱く語り合う大学生や、「優しさ貯金ゲーム」で中国人との共同生活を成功させたシンガーソングライターなど、興味深いエピソードは尽きない。

人の数だけ人生がある。ありのままの中国も、人の数だけある。日本人と中国人のふれあいの多彩さに驚かされる1冊だ。

◇だん・やくちゅう＝生1958年、中国湖南省生まれ。91年に来日。日本僑報社代表、日中交流研究所所長。

讀賣新聞 朝日新聞 毎日新聞 東京新聞 中日新聞 北海道新聞 福島民報 IWATE NIPPO Web東奥 ONLINE NEWS 山陰中央新報 週刊読書人 新文化 NHK WORLD JAPAN 日テレNEWS24 聖教新聞 公明新聞 赤旗 福井新聞 西日本新聞 佐賀新聞LIVE 四国新聞社 KYODO 日本と中国 日中文化交流 国際貿易 日中友好新聞 観光経済新聞 日中月報 公募ガイド BOOKウォッチ 沖縄タイムス 人民日报 人民视频 新华网 共同网 Record China 人民中国 中国经济网 中国新闻网 中国网 中青在线 光明日报 ほか多数報道

主催：**日本僑報社**　東京都豊島区西池袋3-17-15　Tel 03-5956-2808　40@duan.jp

詳しくはhttp://duan.jp/cn/　中国滞在エピソード　検索

後援：**中華人民共和国駐日本国大使館**、**読売新聞社**、（公財）日中友好会館、（公社）日中友好協会、（一財）日中文化交流協会、日本国際貿易促進協会、（一財）日中経済協会、日中友好議員連盟、（一社）日中協会、中国日本商会　ほか